

国際シンポジウム:エネルギー転換と アジアのエネルギー安全保障



2018年7月19日(木) 13:00~18:30

(受付開始12:30)

於：三田共用会議所

(東京都港区三田2丁目1-8
地下鉄南北線麻布十番駅 徒歩5分)

参加無料 (要事前申込み)



©IEA

現在のエネルギー外交において、エネルギー転換はますます重要なテーマとなっています。パリ協定の発効後、エネルギーをめぐる国際的な潮流において、脱炭素化の議論は不可欠なものとなりました。現在は欧州はもちろん、中国やインド等のアジアの新興国もエネルギー転換、つまりよりクリーンなエネルギーシステムへの移行に向け、舵を切り始めています。

今回のシンポジウムでは、バローIEAチーフエコノミストを基調講演者として招き、エネルギー転換とアジアのエネルギー安全保障に必要な政策・克服すべき課題等について、政府関係者、企業関係者及び有識者を迎えて議論を行います。

プログラム(予定) (※日英同時通訳有)

13:00 外務省開会挨拶

13:10 基調講演

「世界エネルギー投資2018(仮)」
ラズロ・バロー IEAチーフエコノミスト



バローエコノミスト

13:40 質疑応答及びディスカッション

14:20 セッション1「エネルギー転換に対応するエネルギー投資の未来」

モデレーター: 高橋美佐子 外務省経済局経済安全保障課長

パネリスト: ラズロ・バロー IEAチーフエコノミスト

小山雅臣 資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー一部国際室長

シン・ソクホン 韓国外務省国際エネルギー安全保障課長

野神隆之 JOGMEC首席エコノミスト

ジェイン・ナカノ CSIS主任研究員

15:45 セッション2「エネルギー転換に向けたアジアの課題」

モデレーター: 村上由美子 OECD東京センター所長

パネリスト: 于宏源 上海国際問題研究院比較政治・公共政策研究所長

朝日弘美 日産自動車株式会社企画・先行技術開発本部技術企画部エキスパートリーダー

安川香澄 産業技術総合研究所再生可能エネルギー研究センター副研究センター長

山田正人 MHIヴェスタスオフショアウインド副社長兼チーフ・ストラテジー・オフィサー

16:55 閉会挨拶 高橋美佐子 外務省経済局経済安全保障課長

17:15 ネットワーキング・レセプション

18:30 終了

★受け付けは終了しました。

(https://www.mofa.go.jp/mofaj/ecm/es/page23_002555.html)

主催：外務省

<お問い合わせ> 外務省 経済局 経済安全保障課

e-mail: economic-security-division@mofa.go.jp / tel: 03-5501-8339



©IEA

